

ご存じですか？

日野市がねらう 値上げ・有料化大図

日野市が打ち出した「第5次行財政改革実施計画」。市民からしぼりとれるものはすべてとろうと言わんばかりに値上げ・有料化、サービス切り下げの検討項目がずらりと並んでいます。

暮らし直撃の大問題です。来年2月の市議選で、力を合わせてストップの審判を下しましょう。

取組の担点	項目 番号	コード	取組項目	種別	主担当課
1	130100		「手数料、使用料等見直し基準」の策定と実現の見直し	新規	企画経営課
2	130200		「手数料、使用料等見直し基準」に基づく手数料・使用料・税外収入の定期的な見直し	新規	企画経営課
2-1	130201		施設「介護する駐車場の使用料の見直し」	継続	企画経営課
2-2	130202		特定手数料（介護施設）特定地盤料見直し 利用者負担（介護料）の見直し	継続	介護・保健課
2-3	130203		市立幼稚園・保育所の見直し	新規	教育課
2-4	130204		学童クラブ費の見直し	継続	教育課
2-5	130205		子ども食堂在宅サービス利用料の見直し	継続	子育て課
2-6	130206		市民農園使用料の見直し	継続	セーフティーセンター
2-7	130207		自転車等駐車場使用料の見直し	継続	都市農業課
2-8	130208		一般施設物（ごみ）処理手数料の見直し	継続	ごみゼロ推進
2-9	130209		ハケ岳高原大成在利用料の見直し	継続	生涯学習課
2-10	130210		高塩施設・共済使用料の見直し	継続	企画経営課
2-11	130211		スポーツ施設使用料の見直し	継続	文化スポーツ課
2-12	130212		占用料（道路）の見直し	新規	道路課
2-13	130213		占用料（公園・河川）の見直し	継続	緑化清掃課
2-14	130214		放置自転車等撤去手数料の見直し	継続	道路課
2-15	130215		市立墓地使用料及び管理手数料の見直し	継続	環境保全課
2-16	130216		行政手数料・料金改定使用料の見直し	新規	企画経営課

第5次行財政改革実施計画の一部

暮らし



高いごみ袋さらに値上げ 国保税も年3.5万円 UP？

多摩26市でも高いごみ袋代をさらに値上げすることや、1人あたり3万5000円の国民健康保険税値上げ、有料駐輪場の値上げや無料駐輪場の新たな有料化などが検討されています。

コミュニティ活動



地区センターの有料化、 自治会補助金のカットも

年間30万人が利用する地区センターの使用料（現在無料）の見直し、お祭りや防犯などを支える自治会補助金の見直し（削減）など、地域をこわす計画です。

スポーツ



子育て



保育園、幼稚園、 学童クラブも値上げ

昨年度に値上げされた保育料や学童クラブ費に加え、市立幼稚園の保育料も含めた値上げを検討。保育や教育無償化の流れにも逆行する計画です。

テニスコート、体育館の値上げ 校庭夜間照明の有料化

多摩平第一公園テニスコートなどスポーツ施設使用料の値上げや有料化、少年野球やサッカーで使う公園やグラウンドの駐車場の有料化まで検討するとしています。

さちひ

「福祉タクシー助成」や「寝たきり高齢者へのおむつ給付事業」までターゲットに

「計画」は、市の独自予算や事業も見直し（削減）を行なっています。上記のほか心身障害者福祉手当や寝たきり高齢者看護手当など、介護や福祉に関する独自施策も例外なく見直し・削減の対象になっています。

市財政は毎年20億円の黒字 値上げの必要はありません

この間、市は毎年20億円前後の黒字、自由に使える貯金は80億円にも。また、25億円の新たな幹線道路整備を進めているのですから、値上げの必要はありません。

市議会議員選挙は
2018年 2月11日告示
2月18日投票

自民・公明・市民クがすすめる負担増計画

力をあわせて ストップさせましょう

前日野市議会議員

中野あきと

必ずやります。
ミニバス・ワゴンタクシーの充実

日本共産党

プロフィール 1968年福岡県久留米市生まれ。中央大学卒。前市議（5期19年）。7月の都議選に立候補するも惜敗。市議会副議長、農業委員など歴任。趣味は日帰り温泉やラーメン店めぐり。南平在住。

日本共産党には
値上げをとめてきた
実績があります

国保税値上げを 連続ストップ

市長は2018年度から始まる国保税域化に向けて「段階的に（値上げを）やっていくしかない」と昨年度の値上げを強行。しかし、市民の声と党市議団の追及で、今年度、来年度の値上げはストップさせています。

地区センターの 有料化見送らせる

第4次行革でもねらわれていた地区センターの有料化。前回の市議選で大きな争点となり、市議選後の党市議団の繰り返しの議会追及で有料化をはね返してきました。

市民とともに

切実な願いにこたえ 市政を動かしてきました

日本共産党市議団

現場に足を運んで市民の声をよく聞き、徹底的な調査と論戦で願いを実現する——日本共産党市議団は、市民のみなさんと力をあわせて日野の市政を動かしてきました。



保育園
待機児

解消に向け820人増の計画をつくらせる

市が待機児をゼロにする計画を持たないもとで、党市議団は「認可保育園の抜本増設を」と繰り返し提案。来年度3園、再来年度3園の開設で820名の定員拡大を図る計画に実りました。



学校トイレ
公園の改修

実態しめした追及で改修が着実に前進

小中学校の訪問・調査を実施。議会で実態を紹介し、「早急改修を」と繰り返し要求。来年度6校の改修へと動きだしました。72か所の公園調査を行い、遊具の修繕も着実に進んでいます。



ミニバス
改善

朝・夜14本増便 抜本的改善も約束させる

市民アンケートに寄せられた声も紹介しながらミニバス等の抜本充実を繰り返し要求。増便の実現にくわえ、ミニバス・ワゴンタクシーなどの現行計画の見直しも約束させました。



介護
充実

特養240人分増設 介護保険料値上げ抑える

利用者である市民、介護事業者の声をもとに、議会での政策提案を繰り返し、2つの特養ホーム（合計240床）の増設や基金の積極的活用による介護保険料の抑制へと市政を動かしてきました。

大規模
ごみ焼却場
建設問題

住民も法律も無視した市政の暴走に、市民とともにたたかい続ける

「市民の理解を得て」との約束も、都市計画法などの法令違反の疑いも顧みず、減量・リサイクルにも逆行する大型焼却場計画（石田地域）の暴走を続ける日野市。党市議団は、市民のみなさんの運動と力を合わせ、抜本的見直しを求め、議会で徹底的に追及しています。

日本共産党の5人で市民の願いさらに実現へ



(左から) 中野あきと、清水とし子、岡田じゅん子、ちかざわ美樹、大高哲史の各氏

- 1 認可保育園の抜本増設で待機児ゼロ、幼稚園保護者負担の軽減を
- 3 国民健康保険税、ゴミ袋代の値下げを
- 5 介護、保育、福祉など公的サービスで働く人の賃金・待遇の改善を

- 2 ミニバス・ワゴンタクシーの路線・便数の抜本拡充を
- 4 年金で入れる特養、グループホームの拡充を
- 6 学校校舎・トイレの早期改修、地域の公園のリニューアルを

ストップ安倍9条改憲 市民と野党の共闘に全力！

安倍政権は海外での武力行使のため、憲法9条に自衛隊を明記する改憲に踏み出そうとしています。「戦争する国づくり」めざす安倍首相の野望を打ち碎くために力をあわせましょう。日本共産党は、市民と野党の共闘の発展に力をつくし、憲法をまもり暮らしに生かすためがんばります。